

あらかわ産業Navi [ナビ]



第56号
1/21

発行/荒川区産業経済部 〒116-0002 荒川区荒川 2-1-5 セントラル荒川ビル 3階
TEL (3803)2311 FAX (3803)2333 E-mail:sangyo@city.arakawa.tokyo.jp URL:http://sangyo.city.arakawa.tokyo.jp/

「荒川区新製品・新技術大賞」が決定

今年度、区が創設した「荒川区新製品・新技術大賞」において、大東工業株式の「耐熱シールレスギヤポンプ」が最優秀賞(荒川区長賞)に選ばれたほか、優秀賞、入賞が決定しました。6月9・10日に荒川総合スポーツセンターで開催予定の「第34回荒川区産業展」で授賞式と会場内で受賞製品・技術の紹介を行います。



最優秀賞の大東工業株式の「耐熱シールレスギヤポンプ」

最優秀賞(荒川区長賞)など9件を表彰

同大賞は、新製品の開発機運の醸成を通じて、「モノづくりの街あらかわ」の振興を図ることを目的に創設された表彰制度です。今回は、26社から28件の応募がありました。応募案件は、学識経験者などで構成する「選考委員会」で、書類選考(1次)とプレゼンテーション方式の選考(2次)を経て、最終的に9件(下表)の受賞が決定しました。

受賞企業と新製品・新技術

最優秀賞(荒川区長賞)	優秀賞	入賞
大東工業株式会社 「耐熱シールレスギヤポンプ」	朝日興工ポライト製造所 「カラーマーブルエポナイト素材の開発」	富士純工業株式会社 「駆動フィンボルト(バッグ固定パーツ) 産業1・2シリーズ」
精研舎電子工業株式会社 「バルーンカテーテル診断機MS-BHV」	スターズメディカル株式会社 「高分解能食道運動機能検査システム」	光輝株式会社 「世界一エコでスマートな太陽電池充電コントローラSolarAmp mini」
		株式会社ノキヤッチ 「携帯緊急発信機」
		株式会社ハセベ 「木造耐火住宅対応パネル工法」
		株式会社大洋技研 「自公新式新式脱油ミキサーマキキ-C-30P」

「産業展」などで披露

受賞した新製品・新技術は、「第34回荒川区産業展」の会場で展示・紹介するほか、産業ホームページ(<http://sangyo.city.arakawa.tokyo.jp/>)に掲載する予定です。

話題の「まちゼミ」、「街なか商店塾」を荒川区で開講!

商店街の商店主などが自店を会場にして、商品に係る専門的な知識や情報をお客様(消費者)に提供する「街なか商店塾」を開講します。商店街を活性化させる新企画として全国的に話題を集めている。まちのゼミナールを荒川区で実施するもので、2月1日から3月9日にかけて、44講座(32商店)が区内全域でいっせいに開催します。

お店と消費者の新たな交流

「街なか商店塾」は、商店街の個店が消費者と直接対話しながら商品やサービスを提供できるという強みを生かして、お店の存在・特徴をアピールするとともに、消費者とのコミュニケーションを強める事業です。

具体的には、商店主・スタッフが自店を会場に、受講者である消費者に対して、商品の由来・製造法の説明や、商品に係る健康・美容・食育といった日常生活に直結した有益な情報を提供します。

44講座(32商店)の受付開始

今回、区内から応募のあった32商店が44講座を実施する予定で、1月21日の大手新聞朝刊にチラシを折り込んでお知らせし、それぞれの商店で受付を開始します。講座には、5種類のテーマ(①食べる、②学ぶ、③作る、④健康、⑤きれい)があります。

3月には、参加店が集まって成果や反省点を話し合う会を開催します。店主らが顔見知りになって意見を交換し合い、魅力的な店づくり、活気ある商店街づくりに向けたネットワークをつくっていくことを目指しています。



【問合せ】 産業振興課

幸福度を高める「産業革新都市」に向けて



荒川区長・特別区長会会長
西川 太一郎

平成25年の年明けは、世界的規模の景気低迷がいまなお続き、不況打開の先行き見通しも不透明で、東日本大震災からの復興も過半ばという中にあります。この厳しい情勢にあって、私は、区民の暮らしや区内産業をしっかり見据えて、当面する課題に適切に対応しつつ、明るい未来への展望を拓く施策の実行にいっそう力を尽くす決意を強くしております。

区が掲げている将来像は、すべての区民が幸福を実感できる「幸福実感都市あらかわ」の実現です。「産業」分野では、区民の気持ちを明るくし、ゆとりある生活が感じられる状況を想定して、「活力ある地域経済」と「人が集う魅力あるまち」を柱にした「産業革新都市」づくりを加速します。

活力ある地域経済では、区の特長でもあるモノづくり産業の振興に重点

を置いています。製造業を中心に多様な業種の集積を図るMACC(荒川区モノづくりクラスター)プロジェクトをはじめ、苦境克服を促す中小企業の経営革新を支援する施策を実施し、新製品・新技術大賞の創設に続いて、新事業を創出する新施策も計画しています。

魅力あるまちづくりでは、商店街や観光スポットのにぎわい創出に力を入れています。地域コミュニティの核となる店舗に買い物客を引き寄せる取り組みと併せ、都電荒川線など地域資源を活かした誘客活動を広げ、商店街と観光振興を一体化して下町の魅力を発信する事業を推進します。

また、常日頃から災害対策や危機管理、省エネ対策に万全を期し、深刻な雇用環境にある若者をはじめとした就労支援にも厚みを加えます。

時代は転換期にあり、課題も山積しておりますが、産業革新都市への歩みが未来を拓き、区民の幸福につながると確信しております。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。